

# 目次

## 近世熊本の都市研究——序にかえて……………1

はじめに 1

一 近世都市研究の動向 2

二 本書の課題と構成 4

## 第一部 近世熊本の都市法制構造

### 第一章 都市法制の中核……………15

はじめに 15

一 藩主の意志 16

二 家老の執務 22

三 奉行の職務 28

四 機密間の役職 33

おわりに 40

第二章 都市法制の周縁……………45

はじめに 45

一 都市社会の法制 46

二 都市社会の分節法制 52

三 三カ町の法制 60

四 四カ町の法制 65

おわりに 71

第三章 都市法制の町方記録……………75

はじめに 75

一 町方記録 76

二 惣月行事記録 83

三 家司公儀記録 89

四 町会所記録 95

おわりに 100

第四章 都市法制の町方法令……………103

はじめに 103

一 町方法令と町方日帳 104

二 町方法令と町方諸帳 110  
三 触状（内容・形式） 117  
四 触状（町方奉行） 123  
おわりに 128

## 第二部 近世熊本の都市社会構造

### 第一章 惣町社会の代行運営…………… 133

はじめに 133  
一 有力町人の别当役と惣月行司役 134  
二 人馬会所の惣町運営 140  
三 惣町会所の設立と建替 150  
四 惣町会所新規建て方と町奉行所詰  
おわりに 155

### 第二章 商家社会の「御書出」と家格…………… 167

はじめに 167  
一 商家町人の「御書出」 168

二	商家町人の礼式と合力	174
三	商家経営と本・別家	180
四	商家の家格と奉公人	185
	おわりに	191

### 第三章 商人社会の帳締捨方

	はじめに	197
一	府中周辺の在と在町	200
二	府中周辺商人の貸金帳締捨方	205
三	熊本町商人の貸金捨方	212
四	熊本町商人の捨方寸志と賞美	218
	おわりに	223

### 第四章 民間社会の張合風俗

	はじめに	233
一	家中家来と若者組の風俗	234
二	町火消と鳶の者の風俗	240
三	盆後踊組と鉦連中の風俗	245
四	市中の者の風俗	251

目 次

あ と が き	263
お わ り に	256